

『端末持ち帰りの際の活用ルール』について(小学生用)

学習内容をよく理解し、より豊かな学びにいくために、タブレットを上手に活用していくことが大切です。タブレットはみなさんの学習に役立てるための道具です。便利な道具ですが、心配されることもたくさんあります。

そのため、『端末持ち帰りの際の活用のルール』を定めました。このルールを守り、タブレットを「安心・安全・快適」に活用していきましょう。

お家の人と一緒に確認しましょう

チェック 1. 目的

学校から持ち帰る端末(iPadまたはChromebook)は、学習活動のために使うことが目的です。学習活動に関わることに以外に使いません。

チェック 2. 端末使用の注意点

- ① 家庭だけで使用します。
ただし、親戚の家については、持って行って活用してもかまいません。
- ② なくしたり、盗まれたり、落としてこわしたりしないように十分に気を付けます。
- ③ 持ったまま走ったり、地面に直接置いたりしません。
- ④ かばんの下においたり、かばんの底に入れたりしません。
- ⑤ 水をかけたり、しっけの多いところでは使いません。また、直射日光の下やストーブの周りなどの高温になる場所には置きません。
- ⑥ 指で触れる、または、専用のペンを使います。鉛筆やペンで触れたり、落書きしたり、磁石をくっつけたりすることは絶対にしません。
(磁力にととても弱いです。)

チェック 3. 健康のために

- ① 端末を使うときは、正しい姿勢で画面から30cm目を離して使いましょう。
- ② カーテンや照明環境の工夫、端末の角度の調整で光源の画面への映り込みを調節するようにしましょう。
- ③ 30分に一度(20秒程度)は遠くの景色を見るなど、ときどき目を休ませましょう。
- ④ 長時間使用せず、細かく休けいしながら使います。(寝る1時間前には使わないようにしましょう。)

お家の人と、タブレット端末を使う時間について、確認をしましょう。

(例 1日〇時間以内 や 〇時までにはやめる など)

チェック 4. 保管について
家の人の目の届くところに置いておきます。家の人とよく相談してください。

チェック 5. 安全に使うために

- ① もしもあやしいサイトに入ってしまったときは、すぐに画面を閉じ、すぐ家の人と先生に知らせてください。
- ② 自分が借りている端末を他人に貸したり、使わせたりしません。
- ③ 自分や他人の個人情報(名前や住所、電話番号など)はインターネット上(クラスルーム等)に絶対にあげません。
- ④ 相手を傷つけたり、嫌な思いをさせたりすることを絶対に書き込まないこと。(SNSなどは一切使用してはいけません。)
- ⑤ カメラ(写真・動画などの撮影機能)は学習以外で使ってはいけません。
- ⑥ インストール、ダウンロードなどは絶対に行わないでください。

チェック 6. 不具合や故障
端末本体やその付属品(ケーブルや充電器)を破損してしまったときや、なくしてしまったときは、すぐに学校へ連絡してください。
なお、わざとこわしたり、なくしてしまったりした場合には弁償してもらうこともあります。

チェック 7. 使用の制限
『端末持ち帰りの際の活用のルール』が守れないときは、端末を使うことができなくなることもあります。
借りているものということを忘れずに、ルールを守って有効に活用しましょう。

私は、以上の約束を守り、タブレット端末を上手に学習に役立てます。

令和3年 月 日

年 組 名前 ()

保護者署名 ()



←お子様との確認が終了しましたら、左記QRコードを読み取り、報告をお願いします。

このプリントは、みんなが見える場所に貼っておきましょう！